

「緑の学園」で高校生が乳牛の体型審査に挑戦

京都府学校農業クラブ連盟主催の「緑の学園」は、将来、農業を志す高校生を対象に、実習等の体験を通じて農業に対する理解を深め、担い手としての意欲を高めることを目的に、夏期休暇を利用して開催されています。

8月1日、当センター担当の「畜産部門」に府内5校から27名が参加しました。

生徒たちは、当センター職員から乳牛の体型審査について説明を受けた後、モデル牛4頭の審査・順位付けを行う審査競技に取り組み、最も的確に乳牛の体型を評価した中井さん(農芸高校1年)が、10月に熊本県で開催される日本農業クラブ全国大会の家畜審査競技会(乳牛の部)に京都府代表として選出されました。また、乳製品加工実習等を通して畜産物加工への理解も深めました。



職員の説明に熱心に耳を傾ける参加者



審査競技(モデル牛4頭を観察して順位付け)



乳製品加工実習でアイスクリーム作り



「審査競技」最優秀賞者の表彰